

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2019年度 パフォーマンス向上会議情報(2019年8月7日(水)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年8月7日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【6号機計装用空気系乾燥機のヒータ出口温度の不具合について】 6号機計装用空気系乾燥機の「ヒータ出口温度高」警報が発生。 当該警報復帰後、再度ヒータが起動し同警報が発生。 原因調査を実施し、点検・修理予定。	GⅢ	8月2日
2	【H2タンクエリア外堰L型擁壁基礎への車両接触について】 H2、H4南タンク間通路で車両を方向転換した際、前方バンパー左下部がH2タンクエリア外堰L型擁壁基礎に接触。 車両接触によるけが人はなし。 原因は、目測を誤ったものと推定。 対策は、方向転換が必要となる通路については、車両を乗入れずに、徒歩で移動する。	GⅢ	8月4日